



2025 年 7 月 29 日

各 位

会社名 株式会社フレクト
代表者名 代表取締役 CEO 黒川 幸治
(コード番号 : 4414 東証グロース)

フレクト、厚生労働省の「令和 7 年度 EMIS 事業」 に関する開発を受託

～Salesforce 及び MuleSoft を活用し開発～

株式会社フレクト（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：黒川 幸治、以下フレクト）は、日本エマージェンシーアシスタンス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：倉田 潔、以下 EAJ）が落札した厚生労働省の「令和 7 年度ローコーディングツール等を軸とした保守性・拡張性・連携性の高い現場視点の EMIS サービス提供・運用等に係る業務一式」に係るシステムの主となる機能の開発を EAJ から受託することをお知らせします。

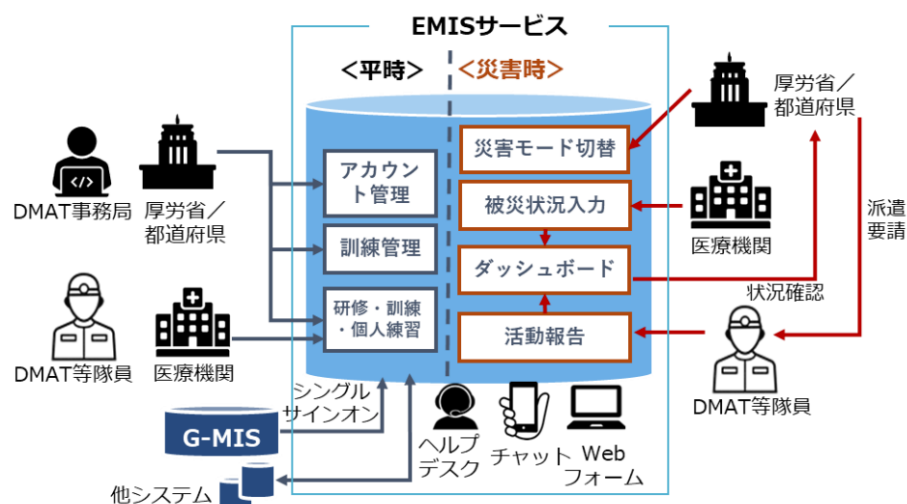
【EMIS 及び業務の概要】

災害医療に利用される EMIS（広域災害・救急医療情報システム）は、災害時に DMAT（災害派遣医療チーム）や救護班等、医療機関、厚生労働省や都道府県が迅速かつ適切に各種情報（医療機関の被災状況、災害派遣医療チーム・救護班の活動情報、医療搬送対象患者情報など）を集約のうえ情報共有を行い、効果的な医療対応を行うための調整に利用される我が国の災害時医療対応の要となるシステムです。

本業務は、保守性や拡張性、他システムとの連携基盤を備えた EMIS のシステムとその円滑な運用を支えるサービスの提供を通じて、災害発生時における DMAT 等や医療機関の円滑で迅速な対応の実現に寄与します。

EMIS サービスが持つ機能は、平時においては医療機関情報や DMAT 等の隊員資格の更新等を整えつつ、災害に備えての研修や訓練を実施します。災害時にはモードが切り替わり、医療機関の被災情報報告を基に行政が DMAT 等の隊員を派遣し、DMAT 等の隊員が災害現場での活動を報告し、それらの最新の状況が全ての関係者にオンタイムで共有され、意思決定をサポートします。

EMIS サービス概略図



【EAJ による落札概要】

- ①事業名： 令和7年度ローコーディングツール等を軸とした保守性・拡張性・連携性の高い現場視点の EMIS サービス提供・運用等に係る業務一式
- ②委託者名： 厚生労働省
- ③契約金額： 約 308 百万円（税抜）
- ④契約期間： 2025 年 4 月から 2026 年 3 月末

【フレクトの受託内容】

EMIS サービスが提供する機能のうち、DMAT 等隊員、救護班等、医療機関、厚生労働省や都道府県が迅速かつ適切に情報連携・情報分析し、一体となって活動するためのシステム基盤の開発となります。Salesforce 及び API 連携プラットフォーム MuleSoft を活用し、ノーコード・ローコードによる柔軟なカスタマイズ性や高い拡張性を担保します。

EMIS サービスは今後新たな利用者や活用する場面を将来的に増やしていく予定であることから、フレクトは EAJ との協業を通じて、常に他システムとの連携性やシンプルかつ汎用的に活用できる機能やデザインの追求、拡張性を備えた柔軟な構築を念頭に、EMIS の更なる発展を支えていくことに貢献してまいります。

【業績への影響について】

本件が今期業績に与える影響は軽微です。

【IR に関するお問い合わせ】

Mail: ir@flect.co.jp

【IR 情報】

IR メール配信の登録: <https://www.flect.co.jp/ir/support/mail/>

IR 情報-TOP: <https://www.flect.co.jp/ir/>

IR 情報-よくある質問: <https://www.flect.co.jp/ir/investor/faq/>

IR 情報-用語集: <https://www.flect.co.jp/ir/investor/glossary/>